

## トルコ語の辞書(菅原 睦)

トルコ語－日本語辞典としては、竹内和夫『[トルコ語辞典](#)』大学書林 [初版 1987 年](#), [ポケット版 1989 年](#) がまずあげられる。同じ辞書の[改訂増補版\(1996 年\)](#)では古語や固有名詞などが追加されているが、これらは必ずしも多くの利用者にとって必要な項目とは言えないため、特に初学者にはポケット版で充分であろう。トルコ語－英語辞典も何種類か出版されている。1968 年の初版以来「レッドハウスの辞典」として多くの学習者・研究者に親しまれて来た [Redhouse Yeni Türkçe-İngilizce Sözlük \(New Redhouse Turkish-English Dictionary\)](#) は、過去数十年間のトルコ語の語彙面での変化を考えるならばもはや時代遅れであり、「こんにちのトルコ語」の辞書としては使えない(もちろん、少し古い時代に書かれたものを読むためには現在でも必須の辞書である)。幸い同じ出版社から現代語に対応した新しい大型のトルコ語－英語辞典 [Türkçe-İngilizce Redhouse Sözlüğü \(The Redhouse Turkish-English Dictionary\)](#) [第 7 版 2007 年](#) が刊行されており、今後のスタンダードとしてはこちらを薦めたい。なおレッドハウスの辞書シリーズについての情報は <http://www.redhouse.com.tr/> に掲載されているが、サイト内の表示はトルコ語のみである。レッドハウスと並ぶ代表的な辞典に、オックスフォード大学出版のトルコ語－英語辞典 [The Oxford Turkish-English Dictionary](#) [第 3 版](#) 1984 年があったが、現在カタログに見当たらず絶版と思われる。

日本語－トルコ語辞典には竹内和夫『[日本語トルコ語辞典](#)』大学書林 2000 年 があるがあまり使いやすい辞典とはいえない。英語－トルコ語辞典では上記の[レッドハウスのもの](#)とオックスフォード大学出版の[もの](#)が代表的である(後者は絶版)。また日本人向けの分類語彙集として松谷浩尚『[トルコ語分類単語集](#)』大学書林 1998 年 がある。

トルコ語－トルコ語辞典もトルコ言語協会 (Türk Dil Kurumu) の規範的な [Türkçe Sözlük](#) をはじめ何種類かが出版されている。また同協会のサイト上では『大トルコ語辞典』[Büyük Türkçe Sözlük \(http://tdkterim.gov.tr/bts/\)](#) や、単語の発音を聴くことができる『トルコ語発音辞典』[Sesli Türkçe Sözlük \(http://www.tdkterim.gov.tr/seslisozluk/\)](#) などさまざまな辞書類が公開されている。

トルコでは綴り字の規則がかなり頻繁に変更されているため、実際に見かける形と辞書の見出し語にあげられている形とが時に一致しないことがある。最新の綴り字規則はトルコ言語協会のサイトに掲載されているが、それが実際にどの程度まで守られているかは疑問である。

1928 年以前のアラビア文字で表記されたトルコ語(いわゆる「オスマン語」)を読むための辞書では、前述の「古い方の」レッドハウスの辞書が [Türkçe/Osmanlıca-İngilizce Redhouse Sözlüğü \(The Redhouse Turkish/Ottoman-English Dictionary\)](#) として入手可能である。ラテン文字ではなくアラビア文字で引く辞書では、1890 年初版の [Sir James W. Redhouse, A Turkish and English Lexicon](#) が定評あるものであり、イスタンブルとベイルートでリプリント版が刊行されている。